

ジアゼパム注射液 10mg 「NIG」

【この薬は？】

販売名	ジアゼパム注射液 10mg 「NIG」 DIAZEPAM Injection 10mg
一般名	ジアゼパム Diazepam
含有量 (1管 2mL 中)	10mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗不安薬で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する注射薬です。
- ・この薬は、脳の過剰な興奮をはずめて、不安や緊張をやわらげたり、けいれんを抑えたりするはたらきがあります。
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。

神経症における不安・緊張・抑うつ**下記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつ**の軽減

麻酔前、麻酔導入時、麻酔中、術後

アルコール依存症の禁断（離脱）症状

分娩時

下記状態における痙攣の抑制

てんかん様重積状態、有機リン中毒、カーバメート中毒

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・急性閉塞隅角緑内障の人
- ・重症筋無力症の人
- ・ショック状態の人、昏睡状態の人、バイタルサイン（心拍数、呼吸数、血圧、体温など）の悪い急性アルコール中毒の人
- ・リトナビル（HIVプロテアーゼ阻害剤）、ニルマトレルビル・リトナビルを使用している人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・心臓に障害のある人、肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・乳児、幼児
- ・高齢の人
- ・衰弱している人
- ・高度に重度な人、呼吸予備力の制限されている人

○この薬には併用してはいけない薬 [リトナビル（ノービア）、ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・この薬を続けて使用していると、薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ないなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、けいれん発作、せん妄（軽度の意識混濁、興奮状態、幻覚、妄想）、振戦（手足のふるえ、首のふるえ）、不眠、不安、幻覚、妄想などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量する必要があります。この薬の使用量や使用期間については医師の指示に従ってください。
- ・アルコール飲料は、この薬の効果に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
薬物依存 やくぶついぞん	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
離脱症状 りだつしょうじょう	脱力感、いらいら感、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、不眠、幻覚、幻聴（幻声）、けいれん発作
舌根沈下による上気道閉塞 ぜつこんちんかによるじょうきどうへいそく	舌が喉の奥に落ちこんだ状態、呼吸ができない
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
刺激興奮 しげきこうふん	口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない
循環性ショック じゅんかんせいショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、冷汗が出る、けいれん発作、脱力感
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、幻覚、幻聴（幻声）、いらいら感、頭痛、不眠、口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、めまい、意識の消失
顔面	顔面蒼白
口や喉	舌が喉の奥に落ちこんだ状態、吐き気、嘔吐
胸部	呼吸ができない、呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
手・足	手足のふるえ、手足が冷たくなる

【この薬の形は？】

性状	淡黄色～黄色澄明の注射液
形状	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ジアゼパム
添加剤	プロピレングリコール、ベンジルアルコール、安息香酸ナトリウム、安息香酸、無水エタノール

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
発 売 元：日医工株式会社 (<https://www.nichiiko.co.jp>)
くすりの相談窓口の電話番号 TEL（フリーダイヤル）：(0120) 039-215
受付時間：9時～17時（土、日、祝祭日その他当社の休業日を除く）
製造販売元：日医工岐阜工場株式会社